

- 協議完了時
- 変更時
- 工事完了時

建築物の名称 (仮称)四番町公共施設新築工事

建物用途 建築物の所在地	賃貸集合住宅 四番町1-1,1-2,1-14,1-15,11-1,11-2,11-9(地番)	敷地面積 建築面積 延床面積	3,292.09 m ² 1,949.05 m ² 11,925.29 m ² : 計算対象 5,635.82 m ²
地域 竣工日	番町地域 2025年3月31日	階数 構造、総戸数	地上 12階 地下 1階 RC造, S造, その他(基礎免震) 78戸

省CO2効果

削減率
32.4 %

優良環境建築

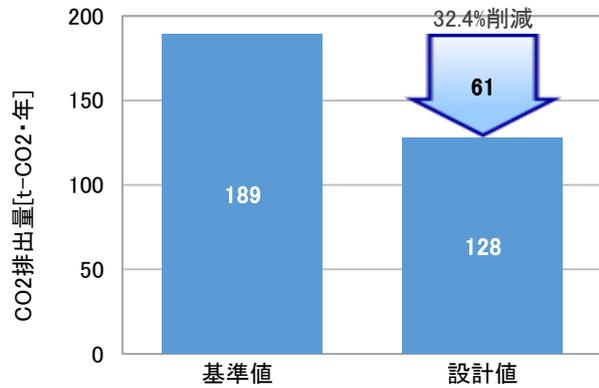


省エネルギー基準

基準一次エネルギー消費量	3,858.4 [GJ/年]
設計一次エネルギー消費量	2,604.9 [GJ/年]
BEI(設計値/基準値)	0.68
共用部の計算	対象

CO2排出量

基準値	189 [t-CO2・年]
設計値	128 [t-CO2・年]
削減量	61 [t-CO2・年]
削減率	32.4 %



省CO2対策の概要

複層ガラスの採用、高断熱化により熱負荷を低減し、LED照明の導入により省エネルギー化を図っています。



省CO2設備手法

- 高効率エアコン
- 駐車場換気量制御
- 機械室換気量制御
- 全熱交換器
- 自然換気(自動制御)
- 高効率電動機
- LED照明
(範囲:全館※専有部居室用照明(入居者持込)を除く)
- 人感センサ
- 明るさセンサ
- スケジュール制御
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 手元止水
- 水優先吐水
- 小流量シャワー
- HEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 二重サッシ
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(法令規制以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮

協議完了時
 変更時
 工事完了時

建築物の名称 (仮称)四番町公共施設新築工事

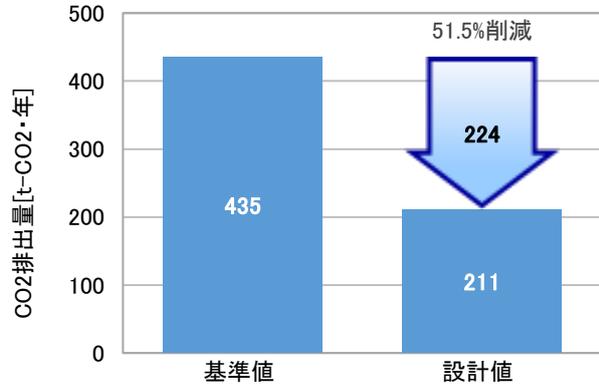
建物用途 建築物の所在地 地域 竣工日	その他(図書館、保育園、児童館、集会室、駐車場) 四番町1-1,1-2,1-14,1-15,11-1,11-2,11-9(地番) 番町地域 2025年3月31日	敷地面積 建築面積 延床面積 階数 構造	3,292.09 m ² 1,949.05 m ² 11,925.29 m ² : 計算対象 6,289.47 m ² 地上 12階 地下 1階 RC造, S造, その他(基礎免震)
------------------------------	---	----------------------------------	---

省CO2効果

<p>削減率</p> <p style="text-align: center;">51.5 %</p> <p>特別優良環境建築</p> 	<p>省エネルギー基準</p> <p>基準一次エネルギー消費量 8,871.4 [GJ/年] 設計一次エネルギー消費量 4,296.6 [GJ/年] BEI(設計値/基準値) 0.48</p> <p>CO2排出量</p> <p>基準値 435 [t-CO2・年] 設計値 211 [t-CO2・年] 削減量 224 [t-CO2・年] 削減率 51.5 %</p>
--	---

省CO2対策の概要

Low-E複層ガラスの採用、高断熱化により熱負荷を低減し、高効率空調機やLED照明の導入により、省エネルギー化を図っています。



省CO2設備手法

- 高効率分散熱源
- 高効率中央熱源
- 高効率空調機(中央熱源)
- 変流量制御(中央熱源)
- 大温度差送水(中央熱源)
- 変風量制御(中央熱源)
- 外気導入量制御
- 外気冷房
- 自然換気(自動制御)
- 全熱交換器
- 高効率電動機
- 変風量制御
- 送風量制御
- LED照明 (範囲:全館)
- 人感センサ (範囲:トイレ、更衣室)
- 明るさセンサ (範囲:主要居室の開口部周辺)
- スケジュール制御
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 自動給湯栓
- 小流量シャワー
- BEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- 地域冷暖房を導入
- 地域冷暖房を将来導入
- 既存地域冷暖房から受入
- サブプラントを設置
- 特定電気事業者等を導入
- 特定電気事業者等を将来導入
- 特定電気事業者等を受入
- 熱融通
- 電力融通
- 面的対策その他
- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(消防設備用以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮